

平成27年の火災・救急・救助概況

火災

区 分	平成27年	平成26年	増減
火災件数合計(件)	117	122	▲5
建物火災	60	55	5
うち 住宅火災	31	24	7
林野火災	5	15	▲10
車両火災	16	10	6
船舶火災	0	0	0
その他の火災	36	42	▲6
死者(人)	3	3	0
うち 住宅火災	3	2	1
負傷者(人)	15	16	▲1

平成27年中に市内で発生した火災は117件で、そのうち住宅火災は31件でした。また、火災による死者は3人で、うち住宅火災による死者は3人でした。

前年と比較すると火災件数は5件減少し、その内建物火災は5件増加、林野火災は10件減少となりました。

火災原因については、全体では「たき火」が最も多く、次いで「放火・放火の疑い」となっており、住宅火災の原因では、「こんろ」「ストーブ」による火災が多く見られました。

救急

区 分	平成27年	平成26年	増減	
出動件数	14,306	14,229	77	
搬送件数	12,969	12,862	107	
搬送人員	13,128	13,041	87	
主な事故種別	交 通	1,289	1,355	▲66
	一般負傷	2,324	2,211	113
	急 病	8,970	8,867	103

平成27年中の市内における救急出動件数は14,306件で、前年に比べ77件の増加となり市町村合併後最多の出動件数となりました。

事故種別でみると、例年同様急病が8,970件と最も多く、次いで一般負傷の2,324件、交通の1,289件の順となっています。また、傷病程度では、全体の約半数が軽症者となっており、この中にはタクシー代わりとみられる救急事案も散見されます。

救助

区 分	平成27年	平成26年	増減	
出動件数	105	126	▲21	
活動件数	57	85	▲28	
救助人員	61	129	▲68	
主な事故種別	火 災	1	4	▲3
	交通事故	66	63	3
	水難事故	9	12	▲3
	建物等による事故	13	9	4

平成27年中の市内における救助出動件数は105件で、前年に比べ21件の減少となりました。

事故種別ごとに救助活動の状況をみると、出動件数で最も多いのが交通事故による救助出動で、66件あり、全体の約63%を占めました。

前年と比べると救助出動件数は21件の減少となりましたが、交通事故による救助出動は3件増加しています。

▲は減少を示します。平成27年中の数値は速報値です。

問い合わせ 消防本部 消防安全課 (火災) TEL 254-0354 FAX 256-7755
 救 急 課 (救急) TEL 254-1600
 警 防 室 (救助) TEL 254-1601